

平成30年度 第65回三重県中学校柔道大会要項

1. 主催 三重県中学校体育連盟・三重県教育委員会
2. 共催 名張市教育委員会
3. 後援 朝日新聞社・三重県柔道協会
4. 日時 7月28日(土) 受付・計量・・・ 9時30分～10時00分
 (男女団体戦) 監督審判会議・・・ 10時05分～10時25分
 開会式・・・ 10時30分～
 7月29日(日) 受付・計量・・・ 8時30分～9時00分
 (男女個人戦) 監督審判会議・・・ 9時05分～9時25分
 開会式・・・ 9時30分～
※団体戦は1回計量、個人戦は時間内計量とする。
5. 会場 『名張市武道交流館いきいき』〒518-0753 名張市蔵持町里 2928 TEL0595-62-4141
6. 参加料 参加選手一人につき、800円とする。
7. 引率者・監督 引率・監督は、当該中学校の校長、教員または部活動指導員を原則とする。

8. コーチ

校長が承認した外部指導者のコーチとしての参加を認める。その際、外部指導者は、校長から発行された承認状を地区専門委員に提出すること。コーチの条件とは次の通りである

- ① 該当校の校長が認めたもの。
- ② 年間を通じ、日頃から学校の部活動を指導しているもの。
- ③ 中体連の大会運営に関して、理解を示し、協力的なもの。
- ④ 審判に準じた服装をすること。

※大会運営に支障をきたすと大会本部が判断した場合は、会場より退場させることもある。

9. 参加制限

- (1) 男子団体戦－1校1チーム(正選手5名、補欠2名)男子団体戦各地区(桑員・三泗・鈴亀・津・伊賀・多松・伊度・鳥志・尾北・熊南)の参加校数の半分とする。ただし、奇数校は切り上げとする。その他、前年度優勝地区(三泗)より1チーム、開催地区(伊賀)より1チーム、県新人大会(平成29年12月)の上位4校の地区(伊賀1、三泗1、鳥志1、津1)より4チーム増しとする。
- (2) 女子団体戦－1校1チーム(正選手3名、補欠1名)オープン参加とする。
- (3) 男女個人戦の出場枠は、下の通りとする。

地区名	桑員	三泗	鈴亀	津	伊賀	松多	伊度	鳥志	尾北	熊南	合計
男 50	5	7	3	5	3	4	1	1	1	3	33
男 55	4	9	3	4	4	4	1	1	1	2	33
男 60	4	8	3	4	4	4	1	1	1	3	33
男 66	4	8	3	6	3	3	1	2	1	2	33
男 73	4	7	3	6	4	4	1	1	1	2	33
男 81	4	8	3	7	3	3	1	1	1	2	33
男 90	4	8	3	4	4	4	1	2	1	2	33
男 +90	5	8	4	4	4	3	1	1	1	2	33
女 40	3	9	2	3	5	2	1	2	1	2	30
女 44	5	8	2	3	5	2	1	1	1	2	30
女 48	4	7	3	2	6	3	1	1	1	2	30
女 52	3	8	2	2	7	3	1	1	1	2	30
女 57	3	8	2	2	6	2	1	1	2	3	30
女 63	4	8	3	2	5	2	1	2	1	2	30
女 70	4	9	2	2	5	2	2	1	1	2	30
女 +70	3	8	2	3	5	3	1	1	1	2	29

(4) 学年を問わず、柔道経験者とする。(柔道経験者とは柔道の修行を始めておおむね6か月程度経過しており、乱取稽古や試合で受身がしっかりとれる者とする。)

10. 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定・国内における少年大会特別規定による。
- (2) 「優勢勝ち」の判定基準は次の通りとする。
 - ア 技の評価は「技有」以上とするが、技の評価が同等の場合で「指導」差が2以上開いた

ときは、少ない選手を「僅差」の優勢勝ちとする。「指導」差が1以下のときは団体戦の個々の試合は「引き分け」とし、個人戦は時間無制限のGS方式によって勝敗を決する。

※GS方式とは、先に「技有」以上の技による評価を得た試合者が勝ちとなり、「指導」をとられ、相手より指導の数が多くなった試合者が負けとなる。

イ 代表戦は任意の選手とし判定基準は団体戦と同様とするが、技の評価が同等の場合はGS方式によって勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。

(3) 試合時間は、団体戦・個人戦とも3分間とする。

1.1. 競技方法

(1) 団体戦

- ① 試合は、トーナメント戦で行う。
- ② 勝負は、勝敗の同じ場合は、内容により決定する。
(「一本」=「反則勝」>「技有」>「僅差」)
- ③ 各試合は、選手(男子5名・女子3名)による点取り試合とする。編成は、全国大会に準じ、体重の最も重い者を大将とし、以下体重順に編成すること。また補欠選手のみ、選手と交代できる。ただし、体重順に編成し直すこと。計量は時間内に全員(男子7名・女子4名)が行う。

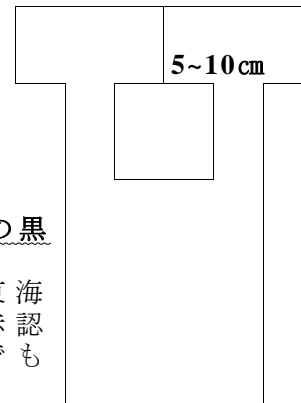
(2) 個人戦

- ① 試合は、トーナメント戦で行う。
- ② 階級は、男子8階級、女子8階級とする。
- ③ 体重が適合しない場合は、失格とする。※無理な減量はしないこと。
- ④ 男子個人戦は、3位決定戦を行う。

1.2. 柔道衣点検

- (1) 開会式終了後、柔道衣点検を行う。
- (2) 柔道衣は規定に合うものを着用する。
- (3) 女子の下着は白の無地丸首Tシャツとする。(ワンポイント可)
- (4) 柔道衣にゼッケン(学校名・名字入り)を縫いつけて出場すること。

- ① サイズは、横 30~35 cm 縦 25~30 cm
- ② 名字(姓)は上側 2/3、学校名は下側 1/3
- ③ 書体は太字ゴシック体。(明朝体でもよい)
男子は、黒色、女子は赤色。
- ④ 縫いつけ場所は、後ろ襟から 5~10cm 下部の所で、対角線にも強い糸で縫い付ける。



(5) 本大会に使用する柔道衣・帯の規格は、新規格とする。女子の黒帯は白線なしでも白線有りでも可とする。

※本年度の第49回全国中学校体育大会、第40回東海中学校総合体育大会柔道大会の柔道衣・帯の規格は赤認証となるので注意すること。(帯に関しては新規格でもよい。)

1.3. 参加申込

・地区一括申し込みです。各地区専門委員さんで地区大会終了後取りまとめ、団体プログラム枠・個人プログラム枠を使用し、メール送信してください。(必ず記入例に従ってください)

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。ただし、参加生徒の個人情報に関わって、当該校長が配慮を必要と判断する場合は、該当種目専門委員長と協議のうえ対処する。

- (1) 各地区柔道部顧問は各地区専門委員へ(〆切は各地区で決めてください。)
- (2) 各地区専門委員は松阪市立中部中学校 水野まで(〆切 7/22(日) 20時厳守)

1.4. 当日提出物-オーダー表

※用紙は、模造紙1/4の大きさ(79cm×29cm)右のように記入のこと。
(女子は次と副を空けること)

1.5. 専門部委員会

7月24日(火) 14:00~松阪市立中部中学校

- (1) 大会打ち合わせ、準備等
- (2) 組み合わせ

1.6. 全国大会・東海大会について

本大会の優勝校、個人各階級の優勝者は8月17日~20日に行われる第49回全国中学校体育大会(広島県)に出場する。

また、男子団体・個人各階級の優勝・準優勝・3位・4位校(者)、女子団体・個人各階級の優勝・準優勝校(者)は8月4日~5日に行われる第40回東海総合体育大会柔道大会(岐阜県)に出場する。

日本中
大 七 戸
副 穴 井
中 中 井
次 中 矢
先 平 岡